

ウィズコロナにおける 多文化共生施策を問い直す

— 1年間の取組みから見えてきた課題と展望

参加費
無料

日時 2021年3月11日 木 14:00~16:10

第1部

報告

「外国人集住都市会議による国への提言書について」

—— 鈴鹿市市民対話課

「新型コロナウイルスと災害等の情報伝達に関する調査結果報告」

—— 太田市交流推進課

第2部

講演

「ウィズコロナにおける外国人への情報伝達の課題」

—— 多文化社会専門職機構事務局長 菊池 哲佳 氏

第3部

パネルディスカッション

「ウィズコロナにおける多文化共生の地域づくり」

—— モデレーター : 多文化社会専門職機構事務局長

—— コメンテーター : 明星大学名誉教授

—— パネリスト : 株式会社ジャパンリビングサポート 代表取締役 兼

地域日本語教室「Vivaあみーご」

言語コーディネーター・アドバイザー

NPO法人市民活動中心 (CINGA)

コーディネーター

大泉町多文化協働課

上田市人権男女共生課

鈴鹿市市民対話課

菊池 哲佳 氏

渡戸 一郎 氏

喜屋武 勇 氏

新居 みどり 氏

お申込みはこちらから(右記QRコードからもアクセスできます)

<https://logoform.jp/form/7p72/7072>

申込期限 2021年3月8日(月)

参加定員 500名

